

令和元年度

アグリマイスター顕彰制度の手びき



全国農業高等学校長協会

目 次

I	アグリマイスター顕彰制度実施要項（令和元年度）	1
II	1 アグリマイスター顕彰制度実施規定	5
	2 アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定	6
	3 アグリマイスター顕彰制度委員会規定	7
	4 アグリマイスター顕彰制度認定委員会設置規定	8
III	アグリマイスター顕彰制度実務流れ図	9
IV	アグリマイスター顕彰制度申請関連様式集	
	（様式1）アグリマイスター顕彰制度申請書	10
	（様式1）アグリマイスター顕彰制度申請書（記入例）	11
	（様式3）アグリマイスター顕彰制度推薦名簿	12
	（様式3）アグリマイスター顕彰制度推薦名簿（記入例）	13
	（様式4）アグリマイスター顕彰制度の取組状況表	14
	（様式4）アグリマイスター顕彰制度の取組状況表（記入例）	15
	（様式6）アグリマイスター顕彰制度証書発行台帳	16
	（様式7）アグリマイスター顕彰制度顕彰内容証明書	17
	アグリマイスター顕彰制度の認定証	18
	アグリマイスター顕彰制度に係わる区分表に関する協議書 [検定・資格等]	21
	アグリマイスター顕彰制度に係わる区分表に関する協議書 [各種競技・コンクール等]	22
	全国農業高等学校長協会 アグリマイスター顕彰制度区分表	23
	平成29年度アグリマイスター顕彰Q&A	32

I アグリマイスター顕彰制度 実施要項 (令和元年度)

第1条 目的

全国の農業系学科等に在籍する生徒が目的を持って意欲的に学習に取り組むことを促すには、生徒が身につけた知識・技術・技能を積極的に評価することが重要である。

そこで、本協会では、農業系学科等生徒が日頃の農業学習や職業資格の取得、技術・技能検定の合格を通して、農業に関する知識・技術・技能を習得し、自信と誇りを持って、産業界で活躍できるよう励ますことを目的として、アグリマイスター顕彰制度を実施する。

第2条 認定

取得した資格や合格した検定試験および各種競技・コンクール等での優秀な成績等をアグリマイスター顕彰制度区分表(以後、「区分表」)から得点に換算し、合計した点数により、それぞれ「アグリマイスターシルバー」(30点以上45点未満)、「アグリマイスターゴールド」(45点以上60点未満)、「アグリマイスタープラチナ」(60点以上)に認定する。但し、アグリマイスターシルバーは、区分表Aの得点が20点以上、アグリマイスターゴールドは区分表Aの得点が30点以上、アグリマイスタープラチナは区分表Aの得点が40点以上あるものとする。

学校農業クラブ活動等においてA区分に分類される大臣賞を受賞したものは、「アグリマイスターゴールド」(50点相当)とする。

なお、「アグリマイスターシルバー」の取得者で、「アグリマイスターゴールド」を申請する者のように上位のマイスターを申請する場合は、改めて今期区分表で再計算し、各マイスターの認定基準を満たした場合に限り認定する。

※同一の資格・検定試験及び競技会・コンクールにおいては、ランク上位のもののみを得点として計算する。ランクが一緒の場合は最新のものを申請すること。

第3条 日程

前期日程

申請様式等、Q&AのHPへの公開 6月10日(月)以降

各都道府県理事校またはとりまとめ校への申請期間

6月17日(月)～ 7月8日(月)

全国農業高等学校長協会事務局への申請書類送付期間

7月5日(金)～ 7月17日(水) **郵送必着**

認定委員会の開催予定日 7月25日(木) 予定

認定証の送付予定日 8月20日(火) 頃送付予定

※区分表記載以外の資格・検定等の協議書(以後、「協議書」)の申請期間

8月1日(木) ～ 9日(金)

令和元年度実施要項

後期日程（案）

申請様式等、Q&AのHPへの公開 10月 10日(木)以降
各都道府県理事校またはとりまとめ校への申請期間
12月 2日(月)～12月11日(水)

全国農業高等学校長協会事務局への申請書類送付期間

12月 5日(木)～12月16日(月) **郵送必着**

認定委員会の開催予定日 1月17日(金)頃予定
認定証の送付予定日 2月20日(木)頃送付予定

第4条 区分表

別紙「アグリマイスター顕彰制度区分表」に定める。

※「区分表」は、年度毎にその内容を見直すので生徒の指導等には留意すること。

第5条 生徒の申請手続き

資格等取得及び各種競技・コンクール等による表彰適格生徒は、アグリマイスター顕彰制度申請書（様式1）に、必要事項を記入し、資格の合格証書並びに競技の成績が分かる書類の写しを添えて、申請料400円とともに所属学校長に提出する。

なお、アグリマイスター顕彰制度申請書（様式1）は、印刷したもの（紙）とデジタルデータファイル（ブック）の両方を提出すること。

第6条 申請手続き

(1) 所属学校長は、アグリマイスター顕彰制度推薦名簿（様式3）及びアグリマイスター顕彰制度取組状況表（様式4）を作成し、生徒から提出された書類（様式1）を添えて、都道府県理事校またはとりまとめ校へ一般書留で送付する。なお、（様式4）は特別表彰規定における学校表彰の選考に使用するものであり、提出は任意である。同時に、生徒から提出された様式1のデジタルデータファイル（ブック）全てと様式3をCD-Rに保存し、各都道府県理事校またはとりまとめ校に一般書留で送付する。

※CD-Rへ保存する際は、学校名のフォルダを作成し保存すること。

※生徒から提出された様式1のファイル名を「様式1〇〇高校 整理番号」に変更すること。なお、整理番号は各学校で様式1に割り振ったものと一致させること。

※各様式は、下のURLからダウンロードできます。

全国農業高等学校長協会ホームページ <http://www.zennokocyokai.org/>

※様式1申請書の取得年月日は原則、資格の合格証書並びに競技の成績が分かる書類の写しの発行日となります。

※一度申請した資格について、再度申請する際には資格の証明書の写しを改めて提出する必要はありません。各学校で以前に提出し保管している写しにて確認してください。

(2) 都道府県理事は各校から届いた様式3（紙）に追記及び押印をし全国農業高等学校長協会事務局に各校の様式1及び様式3、様式4及び各校から提出されたCD-Rに保存された様式1及び様式3を含むデジタルデータファイル（ブック）を1枚のCD-Rに保存して、一般書留で郵送するとともに、申請料を第8条の口座に送金する。

令和元年度実施要項

第7条 申請料

申請料は1名につき400円

※認定証は申請料の入金の確認がとれるまで発行不可。

※どのような場合でも、申請する度に申請料は必要。

※原則として、納入済みの申請料は返却しない（誤った申請により認定されなかった場合も含む）。

第8条 送金方法

前期送金期限日 令和元年 7月17日（水）

上記期日までに都道府県理事は、様式3にもとづき、送金手数料を各都道府県で負担の上で申請料を以下のいずれかの口座へ送金する。

後期送金期限日（案） 令和元年12月16日（月）

- ・口座名義：全国農業高等学校長協会 参加費
銀行口座：みずほ銀行 恵比寿支店（普）1756971
- ・口座名義：全国農業高等学校長協会
郵便口座：記号10540-14782111

第9条 認定証

認定委員会において認定された者には、**前期**令和元年8月20日（火）頃、**後期**令和2年2月20日（木）頃に送付する。

第10条 特別表彰

後期申請後に認定委員会にて特別表彰規定にもとづき決定する。

第11条 協議書申請

区分表に載っていない資格等で、新たに区分表への掲載を希望する際は、別紙「協議書」を作成の上、**申請期間中8月1日（木）～8月9日（金）**に、要項・実績等の必要資料とともに全国農業高等学校長協会事務局までFAX（03-5357-1667）で申請すること。

なお、上記の申請期間中に申請された「協議書」はアグリマイスター顕彰制度委員会で検討の上、令和2年度前期の区分表に反映する。

※「協議書」は申請された期の次の期の区分表に反映されるので、「協議書」の申請は、受験する予定の資格等を、あらかじめ申請しておく等、計画的に行うこと。

第12条 個人情報の取り扱いについて

(1) 個人情報の利用目的

認定証並びに内容証明書作成のみに使用します。

令和元年度実施要項

- (2) 個人情報の第三者への提供
生徒の承諾なしに個人情報を第三者に提供しません。
- (3) 個人情報の取り扱いの委託
業務の一部を委託するために外部の委託先に個人情報の取り扱いを委託することがあります。その際、当協会は個人情報を保護するための管理体制を敷き、それを実践していることを条件として委託先を厳選したうえで、個人情報の保護に関する契約を委託先と締結し、生徒の個人情報の取り扱いを厳格に管理しています。

第13条 問い合わせ

問い合わせは、所属学校長に確認のうえ、当協会ホームページのアグリマイスター顕彰制度に関する問い合わせフォームでのみ受け付ける。

問い合わせフォームには必ず所属学校名、学科名、お名前、ふりがな、メールアドレス、住所、電話番号、内容を明記すること。

※フリーメールアドレスは使用しないこと（フリーメールアドレスは着信・受信拒否される場合があるため利用不可とする。必ずフリーメールアドレス以外のメールアドレスで問い合わせること）。

※問い合わせ後3日以上経過しても回答が無い場合は、外部からのメールを受信できない設定になっている可能性が高いので、メールを管理している方に設定を変えてもらうか、外部からのメールを受け取れるメールアドレスから再度問い合わせること。

※認定証の発送時期に関する問い合わせには、本協会からの回答を行わない（認定証の到着が送付予定日より7日以上遅れている場合を除く。）

書類の送付先

〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目3-3
シルキーハイツ九段南2号館105号室
全国農業高等学校長協会事務局
アグリマイスター顕彰制度申請係宛

◇アグリマイスター全般の問合せ

事務局担当： 武藤・高橋 E-mail： aguri@zennokocyokai.org

Ⅱ 1 アグリマイスター顕彰制度実施規定

(趣 旨)

全国の農業系学科等に在籍する高校生が、高度な国家資格の取得や日本学校農業クラブ連盟主催等の検定試験に合格、また各種競技会等で優秀な成績をおさめるなど、優れた活躍をしている実態がある。

全国農業高等学校長協会は、これらの生徒が目的意識を持って一層意欲的に学習に取り組むことを促す上で、農業系学科等生徒が身に付けた知識・技術・技能を積極的に評価することが重要であると認識し顕彰する。

(名 称)

第1条 この制度は、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）と称する。

(目 的)

第2条 この顕彰制度を実施することにより、農業系学科等生徒が、職業資格の取得や技術・技能検定の合格や競技会・コンテストの成果を通して、農業に関する知識・技術・技能を修得し、自信と誇りを持って産業界で活躍できるよう励ます。

(組 織)

第3条 この顕彰制度の運営を行うため、別に定める全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度委員会（以下「制度委員会」という。）を設置する。

第4条 この顕彰制度による認定を行うため、別に定める全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）を設置する。

(顕彰認定の基準と名称等)

第5条 顕彰制度実施要項により、アグリマイスター顕彰に係わる区分表で、取得した資格や合格した検定、競技会・コンテストの成果をそれぞれ得点換算を行う。ただし、換算できる資格や検定等は、高校在学中に取得や合格したものとする。

2 得点の合計により、「アグリマイスターシルバー」・「アグリマイスターゴールド」・「アグリマイスタープラチナ」の称号を授与する。

3 アグリマイスターゴールド以上の取得者及びアグリマイスター顕彰指導に成果がある学校の中から、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規程に該当した者及び学校を特別表彰する。

(認定対象となる生徒)

第6条 この顕彰制度の認定対象となる者は、全国農業高等学校長協会に加盟している学校に在籍する生徒とする。

(認定証の授与)

第7条 理事長は、認定委員会で推薦された申請者に対し、アグリマイスター認定証を授与する。

(認定の時期)

第8条 称号の認定は、毎年原則として8月、2月に行うものとする。

2 特別表彰は、毎年原則として2月に行うものとする。

(附 則)

1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅱ 2 アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定

全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）でアグリマイスターゴールド以上の称号を授与された者及びアグリマイスター顕彰指導に成果がある学校の中より、特に農業技術・技能の向上が顕著である場合に特別表彰を実施する。

特別表彰対象者は、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）が、以下の規定に基づいて認定する。

（表彰の目的）

第1条 全国的に優秀な生徒、学校を表彰することによって、顕彰制度の更なる活性化を目指すことを目的とする。

（生徒特別表彰）

第2条 認定委員会は、各学校から様式1で申請された者の中から、優秀と認められた者を精査し、特別表彰者として認定する。

2 特別表彰者には、賞状を授与する。

（学校表彰）

第3条 学校表彰については、全国農業高等学校長協会加盟校からのアグリマイスター顕彰制度前期申請及び後期申請をもとに、認定委員会が申請者数や申請内容を精査し、顕著な成果が認められた学校を表彰するものとする。

2 表彰にあたっては、成果を検証し、年度ごとに行うものとする。

3 特別表彰の学校に、楯を授与する。

（附 則）

1 特別表彰規定は、平成27年4月1日から施行する。

平成27年4月1日制定 平成27年11月27日一部改正

Ⅱ 3 アグリマイスター顕彰制度委員会規定

(目的)

第1条 全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度実施規定にもとづき、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）を運営するため、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度委員会（以下「制度委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 制度委員会は、全国農業高等学校長協会理事会（以下理事会）が選任した次に掲げる者で組織し、理事会は委員長を選任する。

- (1) 高等学校の校長、副校長、教頭及び教員
- (2) 全国農業高等学校長協会の事務局長、次長

(協議事項)

第3条 制度委員会は、次の事項について協議する。

- (1) 顕彰制度の内容に関すること
- (2) 顕彰制度に係わる区分表に関すること
- (3) 顕彰制度の内容に関わる質疑や要望に関すること
- (4) 顕彰制度の認定に関わる事務処理（別紙「アグリマイスター顕彰制度実務流れ図」による）に関すること
- (5) 顕彰制度に必要な事項に関すること
- (6) その他

(会議)

第4条 制度委員会は必要に応じて理事長が召集し、委員長が会を主宰する。

(事務)

第5条 制度委員会の運営は、委員長が統括し、制度委員会事務局を全国農業高等学校長協会に設置して、事務を委任する。委員長は委員又は全国農業高等学校長協会の職員の中から制度委員会事務局長と事務局委員を指名し、理事会の承認を得る。

(雑則)

第6条 この規定に定めるもののほか、運営に関し必要事項は理事会に一任する。

(附則)

- 1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅱ 4 アグリマイスター顕彰認定委員会設置規定

(目 的)

第1条 全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度実施規定にもとづき、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）の認定を行うため、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）を設置する。

(組 織)

第2条 認定委員会は、全国農業高等学校長協会理事会が選任した次に掲げる者で組織し、理事会は委員長を指名する。

- (1) 学識経験者
- (2) 民間有識者

(審議事項)

第3条 認定委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 顕彰制度の認定に関すること
- (2) 特別表彰の認定に関すること
- (3) 各省大臣賞への推薦に関すること
- (4) 顕彰制度に関する助言に関すること
- (5) その他

(会 議)

第4条 認定委員会は、理事長が招集し、委員長が会を主宰する。

- 2 認定委員会は、毎年原則として8月、2月に行うものとする。

(事 務)

第5条 認定委員会の運営は、委員長が統括し、認定委員会事務局は制度委員会の事務局が兼ねる。

(雑 則)

第6条 この規定に定めるもののほか、認定に関し必要事項は理事長に一任する。

(附 則)

- 1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅲ アグリマイスター顕彰制度実務流れ図

(2015, 9, 29)

認定委員会	顕彰	備考	認定証発行
<p>⑤ 認定</p>			
<p>全国農業高等学校長協会</p> <p>↑ ④</p> <p>④ 顕彰資料作成</p>	<p>様式 1・3 (紙)</p> <p>様式 1・3 (CD)</p> <p>様式 4 (紙)</p> <p>←</p>	<p>認定証発行時に発行台帳様式6作成</p>	<p>① 認定証 印刷手配</p> <p>顕彰内容証明書 (様式 7) 印刷</p> <p>↓</p> <p>② 認定証・顕彰内容証明書 (氏名・発行番号・押印) 配布</p>
<p>全国農業高等学校長協会</p> <p>都道府県理事</p> <p>↑ ③</p> <p>③ 顕彰制度推薦名簿</p> <p>様式 3 紙 (署名・捺印)</p> <p>・ 様式 1・3 データの集約</p> <p>・ 申請料</p>	<p>様式 1・3 (紙・ファイル)</p> <p>1枚のCDにまとめた</p> <p>様式 4 (紙)</p> <p>←</p> <p>様式 1・3 (紙)</p> <p>様式 1・3 (CD)</p> <p>様式 4 (紙)</p>	<p>各校から提出されたCDは都道府県理事が保存する。</p>	
<p>学 校</p> <p>↑ ②</p> <p>② 顕彰制度推薦名簿作成 (様式 3)</p> <p>・ 顕彰制度取組状況表作成 (様式 4)</p> <p>・ 申請料</p>	<p>様式 1・3 (紙・CD)に保存したファイル</p> <p>様式 4 (紙)</p> <p>←</p> <p>様式 1 (紙)</p> <p>資格・競技結果を証明するものの写 (各校で保存する)</p> <p>←</p> <p>様式 1 (紙・デジタルデータ)</p> <p>資格・競技結果を証明するものの写</p>	<p>様式 1・3 は紙とデジタルデータの両方を提出</p> <p>様式 1 のファイル名は「OO高校+整理番号」とする。</p> <p>※ 整理番号は学校で様式 1 に振ったもの</p>	<p>③ 認定証・顕彰内容証明書 受領</p>
<p>生 徒</p> <p>↑ ①</p> <p>① 顕彰申請書提出 (様式 1)</p> <p>・ 資格証明書写し</p> <p>・ 申請料 400円</p>	<p>様式 1 (紙・デジタルデータ)</p> <p>資格・競技結果を証明するものの写</p>	<p>様式 1 のファイル名は「OO高校+氏名」とする。</p>	<p>↓ ④</p> <p>④ 認定証・顕彰内容証明書 授与</p>

令和 元 年度 前期 (様式1)

アグリマイスター顕彰制度申請書

整理番号 ※
生徒はここには記入しない

申 請 月 日

全国農業高等学校長協会

学 校 番 号 _____
 学 校 名 _____ 高 等 学 校

生 徒 氏 名 _____

学 科 ・ コー ス 名 _____ 科

学 年 ・ 性 別 _____ 年 ・ 性 別

生 年 月 日 _____

標記の件について、下記の競技会等の成績、職業資格等を得ましたのでアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条の規定に基づき合格証書の写しを添えて申請します。

習得した職業資格等及び競技会・コンクールの内容

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点
1	A							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 A 合 計 得 点								0
1	B							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 B 合 計 得 点								0
合 計 得 点								0

特級	上級	中級	初級	大臣賞	S	A	B	C	D	E	F

※資格および競技会の成績を証明するものの写(コピー)をファイルと印刷したものを担当の先生に提出してください。

平成29年度（様式1記入例）

アグリマイスター顕彰制度申請書

整理番号 ※
生徒はここには記入しない

申請月日 平成 29 年 5 月

全国農業高等学校長協会

学校番号 13040
 学校名 東京都立瑞

生徒氏名 瑞 穂 一 郎

学科・コース名 動物科学 科・資源動物コース

学年・性別 3 年・性別 男

生年月日 平成 10 年 5 月 3 日

▼をクリックして学年・性別を選んでください。

学校番号シートから自校の番号(半角文字)を確認して入力してください。

標記の件について、下記の競技会等の成績、職業資格等を得ましたのでアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条の規定に基づき合格証書の写しを添えて申請します。

習得した職業資格等及び競技会・コンクールの内容

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点
1	A	1105	農業鑑定競技会（全国大会）	日本学校農業クラブ連盟	平成26年10月27日	優秀賞	B	12
2		2101	FFJ検定	日本学校農業クラブ連盟	平成27年3月25日	中級	中級	10
3		2301	日本農業技術検定	日本農業技術検定協会	平成26年12月17日	3級	C	7
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区分 A 合計得点								29
1	B	2401	ICTプロフェンシー検定	ベネッセ・ICTプロフェンシー	平成26年8月26日	2級	C	7
2		9402	実用英語技能検定試験	日本英語検定協会	平成27年6月20日	準2級	E	2
3		9803	ビジネス文書実務検定試験	全国商業高等学校協会	平成27年6月29日	2級速度部門	D	4
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区分 B 合計得点								13
合計得点								42

特級	上級	中級	初級	大臣賞	S	A	B	C	D	E	F
		1					1	2	1	1	

※資格および競技会の成績を証明するものの写（コピー可）と一緒にファイルと印刷したものを担当の先生に提出してください。

令和 01 年度 前期 (様式 3)

アグリマイスター顕彰制度推薦名簿

下記のとおりアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条、
第8条の規定に基づき、推薦します。

学 校 名

高等学校

校 長 名

公印

理事・担当 _____ 高等学校長

氏 名 _____ 公印

申請担当者 (職・氏名) _____
担当者の連絡先アドレス _____

※7 生徒が提出した証明証は高等学校で保存します。

学校 番号	学 年	※1 学 科	※2 整 理 番 号	氏 名	性 別	生 年 月 日	※3 FFJ 検定	※4 申請内容							※5 区分 Aの 得点	※6 得点 合計	備考
								大 臣 賞	S 30	A 20	B 12	C 7	D 4	E 2			

(様式4)

第 号

令和 年 月 日

全国農業高等学校長協会

学 校 名 高等学校

学 校 長 名 公印

記 入 者 名

アグリマイスター顕彰制度の取組状況表

標記の件についてアグリマイスター顕彰制度実施要項第6条の規定により別添のとおり推薦します。
なお、集計の結果は下記のとおりです。

記

	1年	2年	3年	4年	合 計
顕 彰 資 格 制 度 応 募 者	男				0
	女				0
	計				0
今期申請者数					0
特級					0
上級					0
中級					0
初級					0
S ランク					0
A ランク					0
B ランク					0
C ランク					0
D ランク					0
E ランク					0
F ランク					0

本資料は、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定 第3条 学校表彰の参考資料として使用するため、特～初級、S～Fランクの各欄には、当該期推薦時の学校全体のそれぞれの数を記入する。

(様式4記入例)

29都瑞高第634号

平成29年7月10日

全国農業高等学校長協会

学 校 名 東京都立瑞穂農芸 高等学校

学 校 長 名 小 堀 紀 明 公印

記 入 者 名 農 業 太 郎

アグリマイスター顕彰制度の取組状況表

標記の件についてアグリマイスター顕彰制度実施要項第6条の規定により別添のとおり推薦します。

なお、集計の結果は下記のとおりです。

記

	1年	2年	3年	4年	合 計	
顕彰 資制 格度 者 応 募 有	男	45	28	27	0	100
	女	63	81	65	0	209
	計	108	109	92	0	309
今期申請者数			3		3	
特級					0	
上級					0	
中級			69		69	
初級		109	23		132	
S ランク					0	
A ランク			2		2	
B ランク			1		1	
C ランク		109	113		222	
D ランク		8	6		14	
E ランク		9	1		10	
F ランク		12	2		14	

本資料は、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定 第3条 学校表彰の参考資料として使用するため、特～初級、S～Fランクの各欄には、当該期推薦時の学校全体のそれぞれの数を記入する。

アグリマイスター顕彰制度 顕彰内容証明書

申請月日	令和1年7月8日
学校名 (NAME)	〇〇立〇〇高等学校
生徒氏名	MARUYAMA SATOSHI
学科・コース名	亜久里太郎
学年・性別	〇〇科
生年月日	3年・男
	平成11年3月22日

上記の生徒は、令和元年度（前期）アグリマイスター顕彰制度において
アグリマイスター シルバー を下記の成果に対して授与したことを証明します。

記

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点	
1	A	1102	農業意見発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	平成27年1月21日	県最優秀	C	7	
2		1103	平板測量競技会	日本学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	平成25年10月24日	全国優秀	A	20	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
区分 A 合計得点								27	
1	B	9801	情報処理検定試験（全部門）	全国商業高等学校長協会	平成26年9月28日	3級	D	4	
2		9803	ビジネス文書実務検定	全国商業高等学校長協会	平成26年2月1日	3級2級速度部門	D	4	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
区分 B 合計得点								8	
合計得点								35	

発行年月日 令和元年 8月 19日

全国農業高等学校長協会

理事長 齋藤 義





AGRI MEISTER
Certificate

No.1802030S00001

全国太郎 殿

AGRI MEISTER SILVER

**You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.**

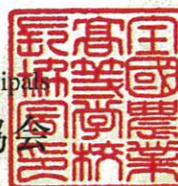
あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です
よってここにその努力を讃えるとともにアグリマイスターの称号を贈ります

Feb.15.2019



The National Association of
Agricultural Senior High School Principals

全国農業高等学校長協会





AGRI MEISTER
Certificate

No.1802030G00001

全国太郎 殿

AGRI MEISTER GOLD

**You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.**

あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です
よってここにその努力を讃えるとともにアグリマイスターの称号を贈ります

Feb.15.2019



The National Association of
Agricultural Senior High School Principals

全国農業高等学校長協会





AGRI MEISTER

Certificate

No.1802030P00001

全国太郎 殿

AGRI MEISTER PLATINUM

**You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.**

あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です
よってここにその努力を讃えるとともにアグリマイスターの称号を贈ります

Feb.15.2019



The National Association of
Agricultural Senior High School Principals

全国農業高等学校長協会



【FAX送付書1】

令和 年 月 日

全国農業高等学校長協会
アグリマイスター顕彰制度委員会 御中

FAX 03-5357-1667

※申請書は必ずFAXで送ること（メール不可）

学校名 高等学校

学校長

アグリマイスター顕彰に係わる区分表に関する協議書

[検定・資格等]

下記の件について協議していただきたく必要書類を添えて申請します。

記

1	* 名 称	(正式名称・ホームページアドレス)	
2	* 主 催		
3	* 後 援		
4	協 賛		
5	認 定		
6	* 趣 旨	(目的等)	
7	* 受 験 資 格		
8	* 種 目		
9	* 内 容		
10	* 期 日 ・ 場 所	実施期日	実施場所
11	* 検 定 料		
12	合 格 基 準	(種目合格等)	
13	* 申 込 先		
14	* 連 絡 先 (問合せ先)	団 体 名 住 所 電 話 番 号	代 表 者 (担 当 者) 氏 名 メー ル ア ド レ ス
15	合 格 者 の 特 典		
16	* 実 績	(過去の受験者数と合格者数等)	
17	そ の 他		
18	* 申 請 理 由		
19	* 申 請 者 (問合せ先)	学 校 名 学 科 名 職 氏 名	電 話 番 号 F a x 番 号 メー ル ア ド レ ス

- ※ 添付書類 ①該当年度の実施要綱・実績（前年度でも可）等
②本協議書と一緒にFAXで送ること
③*は必ず記入すること
④記入漏れまたは記入された内容に誤りがあった時は、協議しないこともある

協議結果		整理番号	
------	--	------	--

※ 本協議書による申請の結果は、次期以降の区分表に反映することになります

【FAX送付書2】

令和 年 月 日

全国農業高等学校長協会
アグリマイスター顕彰制度委員会 御中

FAX 03-5357-1667

※申請書は必ずFAXで送ること（メール不可）

学校名 _____ 高等学校

学校長 _____

アグリマイスター顕彰に係わる区分表に関する協議書

[各種競技・コンクール等]

下記の件について協議していただきたく必要書類を添えて申請します。

記

1	* 名 称	(正式名称・ホームページアドレス)
2	* 主 催	
3	* 後 援	
4	協 賛	
5	* 応募資格 * 参加資格	
6	* 内 容 (趣 旨)	(概略)
7	審 査 方 法	(一次審査・二次審査の内容等)
8	* 表 彰 (賞)	(優秀賞〇名等)
9	* 申 込 先	
10	* 連 絡 先 (問合せ先)	団 体 名 代表者(担当者) 氏名 住 所 電 話 番 号 メールアドレス
11	入賞者の特典	
12	そ の 他	
13	* 実 績 (応募状況)	(応募した都道府県数・高等学校数・高校生の人数等)
14	* 申 請 理 由	
15	* 申 請 者 (問合せ先)	学校名 電話 番号 学科名 Fax 番号 職 氏名 メールアドレス

- ※ 添付書類 ①該当年度の実施要綱・実績（前年度でも可）等
②本協議書と一緒にFAXで送ること
③*は必ず記入すること
④記入漏れまたは記入された内容に誤りがあった時は、協議しないこともある

協議結果		整理番号	
------	--	------	--

※ 本協議書による申請の結果は、次期以降の区分表に反映することになります

全国農業高等学校長協会 アグリマイスター顕彰制度 区分表

※該当するランクが無い場合は、1ランク下のランクを入力してください。
 例 1101プロジェクト発表会「県優秀」→「校内最優秀」

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	特級	上級	中級	初級			
A	2101	FFJ検定	日本学校農業クラブ連盟	20点	15点	10点	5点			
区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
A	1101	プロジェクト発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀	ブロック最優秀	県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内大会参加
A	1102	意見発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀	ブロック最優秀	県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内大会参加
A	1103	平板測量競技会	日本学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀		県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内大会参加
A	1104	家畜審査競技会	日本学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀		県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内大会参加
A	1105	農業鑑定競技会(全国大会)	日本学校農業クラブ連盟	最優秀賞		優秀賞				
A	1106	農業情報処理競技会	日本学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀	優秀賞				
A	2001	食の検定・食農級	一般社団法人食の検定協会	全国最優秀	全国優秀	優秀賞	県最優秀	県優秀	学校代表	
A	2002	食の6次産業化プロデューサー(食Pro)	一般社団法人食農共創プロデューサーズ		2級	1級	2級	3級	3級	レベル1
A	2301	日本農業技術検定	日本農業技術検定協会				3級			
A	2501	生物分類技能検定	一般財団法人自然環境研究センター				2級	3級	4級	
A	2601	バイオ技術者認定試験	NPO法人日本バイオ技術教育学会				1級	初級		
A	3001	土壤医検定試験	一般財団法人日本土壤協会				3級			
A	3002	園芸装飾技能検定(室内園芸装飾作業)	都道府県職業能力開発協会			2級		3級		
A	3101	フラワーデザイナー資格検定	公益社団法人日本フラワーデザイナー協会			3級以上				
A	3102	フラワー装飾技能士検定(フラワー装飾作業)	都道府県職業能力開発協会			2級		3級		
A	3201	カラーコーディネーター検定	都道府県商工会議所			2級以上		3級		
A	3202	色彩検定	公益社団法人色彩検定協会			2級以上		3級		
A	4001	実験動物2級技術者	公益社団法人日本実験動物協会			2級以上		3級		
A	4002	愛玩動物飼養管理士	公益社団法人日本愛玩動物協会			合格		2級	準2級	
A	4003	準二級愛玩動物飼養管理士	日本愛玩動物協会							合格
A	4004	家畜商	一般社団法人日本家畜高協会							合格
A	4005	騎乗者資格認定試験	公益社団法人日本馬術連盟				B級		C級	
A	4306	動物愛護推進員	都道府県保健局							修了
A	4307	動物愛護社会化検定(犬の飼い主検定)	特定非営利活動法人動物愛護社会化推進協会				専門級		基礎級	
A	4308	家畜人工授精師	家畜保健衛生所						合格	
A	5001	リテールマーケティング(販売士)検定	日本商工会議所		2級以上		3級			
A	5002	食生活アドバイザー(R)検定	一般社団法人FLAネットワーク協会			2級		3級	基礎級	
A	5003	食品衛生責任者	都道府県食品衛生協会							合格
A	5004	パン製造技能士	中央職業能力開発協会		2級					
A	6101	測量士・測量士補	国土交通省国土地理院		測量士			測量士補		
A	6110	2級土木施工管理技術検定(学科)	全国建設研修センター			合格				

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
A	6301	資格・検定試験等の名称 造園技能士検定	中央職業能力開発協会			2級		3級		
A	6303	レタリング技能検定試験	公益社団法人国際文化カレッジ		1級		2級	3級		4級
A	6304	トレース技能検定試験	中央工学校生涯学習センター				1級	2級	3級	4級
A	6305	グリーンセイバー資格検定	樹木・環境ネットワーク協会		アドバンス		ベイスック			
A	6306	2級造園施工管理技術検定(学科)	全国建設研修センター			合格				
A	7001	玉掛け特別教育講習(1t未満)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7002	移動式クレーン特別教育講習(1t未満)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7003	固定式クレーン特別教育講習(5t未満)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7004	移動式クレーン運転実技教育講習(つり上げ荷重5t以上、免許)	労働安全衛生法に基づく実技教育を実施する団体							修了
A	7005	小型移動式クレーン運転技能講習(つり上げ荷重1t以上5t未満)	労働安全衛生法に基づく技能講習を実施する団体							修了
A	7006	小型フォークリフト特別教育講習(1t未満)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7007	フォークリフト運転技能講習(1t以上)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7008	締め固め用機械(ローラー)特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7009	高所作業車運転技能講習(10m以上)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7010	小型高所作業車特別教育(10m未満)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7011	刈払機取扱作業安全衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7012	小型車両系建設機械特別教育講習(3トン未満)	労働安全衛生法に基づく安全衛生教育を実施する団体							修了
A	7013	車両系建設機械技能講習(3トン以上)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7014	振動工具取扱作業安全衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7015	チェーンソー安全衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7021	機械加工技能士	中央職業能力開発協会		2級	3級				
A	7022	機械保全技能検定	日本プラントメンテナンス協会		2級			3級		
A	7023	機械検査技能士	中央職業能力開発協会		2級			3級		
A	7024	伐木作業(チェーンソー)取扱特別教育 70cm超大径木	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7025	酸素欠乏危険作業の業務に係る特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7026	自由研削用工具の取替え等の業務に係る特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7027	特定粉じん作業に係る特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7028	粉じん作業に係る特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7029	はい作業従事者に対する安全衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7030	丸のご等取扱い作業従事者安全衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7031	有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	7032	玉掛け技能講習(つり上げ荷重等1トン以上)	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	8301	家庭科食物調理技術検定	全国高等学校家庭科教育振興会				1級	2級	3級	4級
A	8405	家庭科被服製作技術検定	全国高等学校家庭科教育振興会				2級和洋 1級和洋 1級和洋 1級和洋	2級和洋 2級和洋 2級和洋 2級和洋	3級	4級
A	8406	家庭科被服製作技術検定(洋服)	全国高等学校家庭科教育振興会							
A	8407	家庭科被服製作技術検定(被服製作)	全国高等学校家庭科教育振興会							
A	8551	家庭科保育技術検定	全国高等学校家庭科教育振興会							
A	9301	毒物劇物取扱者試験	都道府県知事							

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
A	9302	危険物取扱者試験	消防試験研究センター		甲種 乙種全 6種		乙種		丙種	
A	9303	特定化学物質等作業主任者技能講習	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	9304	有機溶剤作業主任者技能講習	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
A	9305	普通第一種圧力容器取扱作業主任者技術講習	日本ボイラ協会							修了
A	9702	潜水士試験	安全衛生技術試験協会(厚生労働省)						合格	
B	1126	全国高校生フライングコンテスト	全国産業教育フェア実行委員会	金賞	銀賞・銅賞	審査員奨励賞	全国参加	銅賞		
B	1127	高校生が描く明日の農業コンテスト	公益財団法人セディア財団	最優秀賞		入選	銀賞	佳作		
B	1501	全国造園デザインコンクール	一般社団法人日本造園建設業協会					校内最優秀	校内優秀	校内大会参加
B	1502	フライングコンテスト	県学校農業クラブ連盟		入賞	入選	入選	県最優秀	県最優秀	
B	1503	日本学生科学賞	読売新聞社	内閣府理大臣賞		入賞	入選	県最優秀	84点~80点	
B	1504	日本ホルスタイン登録協会乳牛体型審査	日本ホルスタイン登録協会					エクスレント	89点~85点	
B	1505	乳牛共進会(県大会)	JAなど					クラフトチャンピオン	各部分1位	
B	1506	和牛共進会(県大会)	全国和牛登録協会					クラフトチャンピオン	各部分1位	
B	1507	毎日農業記録賞	毎日新聞社					クラフトチャンピオン	各部分1位	
B	1508	バイオ甲子園	バイオテックロジック推進協会					優秀賞	奨励賞	
B	1509	農業高校生全国意見文コンクール	日本農業教育学会					最優秀	優秀	
B	1510	全国農業高校お米甲子園	米・食味鑑定士協会	金賞以上	金賞以上	上位20校		最優秀	優秀	
B	1511	森の聞き書き甲子園	聞き書き甲子園実行委員会(写真は除く)	代表作品(数点)						
B	1512	ご当地! 絶品うまいもん甲子園	農林水産省ノ一般社団法人全国食の甲子園協会						優勝	
B	1513	全国高校生みんなDE笑顔プロジェクト	全国農協中央会・文部科学省・農林水産省			優勝				
B	1514	米粉の名料理グランプリ	NPO法人国内産米粉促進ネットワーク			優勝				
B	1515	全国高校生ソバ打ち選手権	社団法人日本麺類団体連合会							
B	1516	高校生ビジネスプラングランプリ	日本政策金融公庫							
B	1517	全日本ブティックアンドホワイトショウ	全国ホルスタイン改良協議会							
B	1518	NFD全国高校生フライングコンテスト	公益社団法人日本フライングデザイナー協会	金賞	金賞	銀賞	銅賞	審査員特別賞	特別賞	
B	1526	技能五輪全国大会	中央職業能力開発協会	1位	2・3位	2・3位	2・3位	銀賞	銅賞	
B	1530	環境管理士検定	特定非営利法人 日本環境管理協会	1級	2級	3級	4級	学生優秀賞	5級	6級・通学講座
B	1531	環境社会検定試験(ECO検定)	東京商工会議所						合格	
B	1602	数学検定	公益財団法人日本数学検定協会	1級・準1級	2級	準2級	3級		4級	
B	1603	弁論大会	高文連	全国最優秀	全国優秀	地区最優秀	県最優秀			
B	1605	高校生文化大賞	産経新聞社					優秀		
B	1606	税の作文コンクール	国税庁					優秀		
B	1642	全国高等学校英語スピーチコンテスト	全英連					入賞		
B	1651	ホームプロジェクト・学校家庭クラブ研究発表	県高等学校家庭クラブ連盟/全国高等学校家庭クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀					
B	1652	全国高校生料理コンクール	全国高等学校家庭クラブ連盟	最優秀賞	優秀賞					

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点) 文部科学大臣賞	A(20点) 優秀賞	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
B	1653	全国高校生クリエイティブコンテスト	全国高等学校家庭クラブ連盟		優秀賞		佳作			
B	1672	全国高等学校情報処理競技大会	全国商業高等学校協会			団体入賞 個人入賞				
B	2401	ICTプロファイエーション検定試験(P検)	ICTプロファイエーション検定協会			1級	2級	準2級 3級	4級	
B	2402	日本語ワープロ検定試験	日本情報処理検定協会			1級	準1級 2級	準2級	3級	
B	2403	プレゼンテーション作成検定試験	日本情報処理検定協会			1級	2級	3級	4級	
B	2404	文書デザイン検定試験	日本情報処理検定協会			1級	2級	3級	4級	
B	2405	ホームページ作成検定試験	日本情報処理検定協会			1級	2級	3級	4級	
B	2406	情報処理技能検定試験(全種目)	日本情報処理検定協会			1級以上	2級	3級	4級	
B	2407	日商PC検定試験(全種目)	日本商工会議所			1級	2級	3級	準2級 3級	
B	2408	パソコンスピード認定試験	日本情報処理検定協会			1級以上	2級	3級	4級	
B	2409	文書デザイン検定試験	日本情報処理検定協会					1級		
B	2410	日本語文書処理技能検定試験	日本商工会議所		1級	2級		3級		
B	2411	情報処理技能検定試験(表計算)	日本情報処理検定協会			1級以上	準1級	2級	準2級 3級	
B	2412	情報処理技能検定試験(データベース)	日本情報処理検定協会			1級		2級	3級	
B	2413	情報処理技能検定試験	日本情報処理検定協会			1級		2級	3級	
B	3251	日商簿記検定試験	日本商工会議所	1級	2級		3級			
B	3252	簿記能力検定試験	全国経理教育協会			1級	2級	3級	4級	
B	7016	ガス溶接技能講習	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
B	7017	アーク溶接等の業務に係る特別教育	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体							修了
B	7018	ボイラー技士	(社)日本ボイラ協会、(財)安全衛生技術試験協会		1級学科		2級			
B	7019	小型ボイラー取扱業務特別教育講習	日本ボイラ協会							修了
B	7020	グライнда特別教育	厚生労働省許可・労働基準局主管労働技能講習協会・労働安全衛生管理協会							修了
B	8001	リビングスタイルテスト試験	日本ライフスタイル協会			1級	1級	2級	3級	
B	8201	訪問介護員養成研修	福祉部長寿社会政策課			1級		2級	3級	
B	8202	福祉住環境コーディネーター検定	都道府県商工会議所			2級以上		3級		
B	8203	手話技能検定試験	手話技能検定協会			2級	3級	4級	5級	6級
B	8401	レース編物技能検定試験	日本編物検定協会(文部科学省)			1級		2級	3級	
B	8402	繊維製品品質管理士試験(TES・テス)	日本衣料管理協会			1級		2級	3級	
B	8403	織物設計検定	日本繊維工業教育研究会						2級	
B	8404	染色検定	日本繊維工業教育研究会						2級	
B	9100	語彙・読解力検定	ベネッセ・朝日新聞						2級	
B	9110	日本漢字能力検定試験	日本漢字能力検定協会						2級	
B	9401	リスニング英語検定	全国工業高等学校長協会			2級	準2級	3級	4級	
B	9402	実用英語技能検定試験	日本英語検定協会	1級・準1級	2級	1級	2級	3級	4級	
B	9403	英語検定試験	全国商業高等学校協会			1級	2級	3級	4級	

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
B	9404	資格・検定試験等の名称 日商ビジネス英語検定	日本商工会議所			1級	2級	3級		
B	9602	計算技術検定試験	全国工業高等学校長協会		1級		2級		3級	4級
B	9603	情報技術検定	全国工業高等学校長協会		特別表彰			2級	3級	
B	9604	パソコン利用技術検定	全国工業高等学校長協会			1級	2級		3級	4級
B	9605	CG-ARTS検定(CG部門・画像処理部門)	公益財団法人画像情報教育振興協会			エキスパート	ペーシック			
B	9620	各検定職種(機械加工・とび・情報記録線施行など)	県職業能力開発協会、高度情報通信推進協議会等の指定試験機関				3級以上			
B	9801	情報処理検定試験	全国商業高等学校協会			1級情報+プロ	2級情報+プロ 部門1級	部門2級	3級	
B	9802	全商ワープロ実務検定試験	全国商業高等学校協会			1級	2級	3級	4級	
B	9803	ビジネス文書実務検定試験	全国商業高等学校協会			総合1級	総合2級 部門1級	総合3級 部門2級	総合4級 部門3級	
B	9804	ビジネス文書検定	実務技能検定協会			1級	2級	3級		
B	9805	パソコン入力スピード認定試験(日本語部門)	全国商業高等学校協会			5段・4段	3段・2段	初段		
B	9806	パソコン入力スピード認定試験(英語部門)	全国商業高等学校協会			5段・4段	3段・2段	初段		
B	9807	ビジネス文書実務検定試験(速度・日本語問題)	全国商業高等学校協会			5段・4段				
B	9808	ビジネス文書実務検定試験(速度・英語問題)	全国商業高等学校協会			5段・4段				
B	9809	情報処理検定(プログラミング部門)	全国商業高等学校協会				1級	2級	3級	
B	9810	ビジネス文書実務検定(ビジネス文書部門)	全国商業高等学校協会			1級	2級		3級	
B	9811	ビジネス文書実務検定(速度部門・日本語問題)	全国商業高等学校協会			1級	2級		3級	
B	9812	ビジネス文書実務検定(速度部門・英語問題)	全国商業高等学校協会			1級	2級		3級	
B	9813	会計実務検定試験(管理会計)	全国商業高等学校協会					合格		
B	9814	商業経済検定試験	全国商業高等学校協会			1級		2級	3級	
B	9815	簿記実務検定試験	全国商業高等学校協会						3級	
B	9816	簿記実務検定試験(会計)	全国商業高等学校協会				1級	2級		
B	9817	簿記実務検定試験(原価計算)	全国商業高等学校協会				1級	2級		
B	9818	会計実務検定試験(財務会計論)	全国商業高等学校協会					合格		
B	9819	会計実務検定試験(財務諸表分析)	全国商業高等学校協会					合格		
B	9820	秘書検定	実務技能検定協会			準1級以上		2級	3級	
B	9821	ビジネス実務マナー検定	実務技能検定協会			1級		2級	3級	
B	9822	サービスマナー検定	実務技能検定協会			1級		2級	3級	
B	9823	珠算・電卓実務検定試験	全国商業高等学校協会				総合1級	1級科目 総合2級	2級科目 総合3級	3級科目 4級
B	9824	珠算・電卓実務検定試験	全国商業高等学校協会			1級		2級	3級	
B	9825	珠算検定	全国商工会連合会			1級		2級	3級	
B	9826	ビジネス能力検定 ジャブパス	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	1級			2級	3級		

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
		令和元年度アグリマイスター顕彰制度においては区分Cの資格及び検定等は、顕彰の対象としない。現段階での評価は、可能なものについてFFJ検定等において評価することができるとする。今後、区分A(農業関連)または区分B(農業関連)または区分C(農業関連)に追加を希望する場合は、申請手続きによって行っていただきたい。なお、区分表に追加する場合は、得点の基準を含めて検討します。さらに、FFJ検定の見直し作業も日本学校農業クラブ連盟FFJ検定検討委員会において、行っていきます。								

全国農業高等学校長協会 アグリマイスター顕彰制度 区分表

令和元年度アグリマイスター顕彰制度においては区分Cの資格及び検定等は、顕彰の対象としない。現段階での評価は、可能なものについてFFJ検定等において評価することができるとする。今後、区分A(農業関連)または区分B(農業関連)に追加を希望する場合は、申請手続きによって行っていただきたい。なお、区分表に追加する場合は、得点の基準を含めて検討します。さらに、FFJ検定の見直し作業も日本学校農業クラブ連盟FFJ検定検討委員会において、行っていきます。

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
C	1 5 1 9	和牛共進会全国大会	全国和牛登録協会			クラフト手帳ピカ		各部1位	各部2位	
C	1 5 2 0	和牛共進会地区大会	全国和牛登録協会			クラフト手帳ピカ		各部1位	各部2位	
C	1 5 2 1	JAグループ和牛育成管理共進会和牛審査競技会	JA7							
C	1 5 2 2	JAグループ和牛育成管理共進会和牛審査競技会	JA7							
C	1 5 2 3	全国農業高校 お米甲子園	一般社団法人 食の検定協会				優勝			
C	1 5 2 4	世界らん展 日本大賞	世界らん展日本大賞実行委員会(読売新聞、NHK)	最優秀賞	準優良賞以上	特別奨励賞以上	奨励賞			
C	1 5 2 5	フードアクションニッポンアワード	フードアクションニッポンアワード実行委員会							
C	1 5 3 2	eco-1グランプリ	公益財団法人イオン1%クラブ 毎日新聞社	内閣総理大臣賞	文部科学大臣賞 環境大臣賞	審査員特別賞	エコの措置 ベストプレゼン チャンピオン賞			
C	1 5 3 3	全国高等学校ビジネスアイデア甲子園	大阪商業大学 毎日新聞社	特別賞	クランプリ	クランプリ	審査員特別賞			
C	1 6 0 1	全国学芸サイエンスコンクール	旺文社		金賞	入賞	入賞			
C	1 6 0 4	「私のじごと」作文コンクール	特定非営利活動法人仕事の架け橋							
C	1 6 0 7	感動作文コンクール	公益財団法人上廣倫理財団							
C	1 6 0 8	若武者育成塾	アサヒビール		最優秀賞	優秀賞	奨励賞			
C	1 6 4 1	全国高等学校英語スピーチコンテスト	全国英語教育研究団体連合会							
C	1 6 6 1	高校生ものづくりコンテスト	全国工業高等学校長協会	1位大臣賞	2・3位	ブロック優勝	地区優勝			
C	1 6 7 1	生徒商業研究発表大会	全国商業高等学校協会/県商業教育研究会	特別賞	金賞	入賞	入賞			
C	1 7 0 1	福井県高等学校英文コンテスト	福井県高教研・福井県高文連英語部会、福井県英語研究会							
C	1 7 0 2	福井県高等学校英語弁論大会	福井県高文連英語部会、福井県英語研究会							
C	1 7 0 3	地域チャレンジコンテスト	住信SBIネット銀行株式会社							
C	1 7 0 4	全国高校生ハンコンテスト	伊豆の国ハズ祖のハン祭り実行委員会							
C	1 7 0 5	福井スウィーツグランプリ	福井スウィーツグランプリ実行委員会							
C	1 7 0 6	森林の流域管理システム推進発表会	九州森林管理局							
C	1 7 0 7	福井県ポラテア作文コンクール	(社)福井県社会福祉協議会							
C	1 7 0 8	農業機械技術検定	愛知県高等学校農業教育研究会							
C	1 7 0 9	福井の美味しい食材料理コンクール	JA福井県経済連							
C	1 7 1 0	高校生ビジネスアイデア発表会	豊川信用金庫							
C	1 7 1 1	地元農産物を活用した加工品・料理コンテスト	田原農業改良普及課							
C	1 7 1 2	高校生技術アイデア賞	豊橋市産業部商工業振興課							
C	1 7 1 3	造園デザインコンクール	一般社団法人愛知県造園建設業協会							
C	1 7 1 4	ハイスクール起業家コンテスト	西尾信用金庫							
C	1 7 1 5	支倉常長どんぶりコンテスト	大里町教育委員会							
C	1 7 1 6	高校生お弁当コンテスト	県食産業振興課							
C	1 7 1 7	みやぎ仕事作文コンクール	宮城県							
C	1 7 1 8	牛乳・乳製品利用料理コンクール	宮城県牛乳普及協会							
C	1 7 1 9	あなたが選ぶおいしいお米日本一コンテスト	山形県庄内町	最優秀賞	優秀賞	優良賞	優良賞			
C	1 7 2 0	全国高等学校理科・科学クラブ研究論文	神奈川大学		最優秀賞	優秀賞	優秀賞	努力賞		
C	1 7 2 1	全国高校生環境論文	鳥取環境大学		環境大賞	入賞	佳作			
C	1 7 2 2	全国高校生地球環境論文集	中央大学		最優秀賞	優秀賞	優秀賞	佳作		入選

Q 1	アグリマイスター顕彰制度に関する問い合わせは、どのようにしたらいいですか？
A 1	現在、当協会のホームページに専用問い合わせフォームを設けております。 「お問い合わせ」より必要項目を入力の上、送信ください。 問い合わせ後、3日以上経過しても回答が無い場合は、再度お問い合わせください。 また、添付ファイルをお送りいただく際は、お手数ですが、アグリマイスター専用メールアドレス宛にお送りください。 aguri@zennokocuyokai.org
Q 2	農業鑑定競技会（全国大会）で2回優秀賞を受賞しました。2回とも認めてもらえますか。
A 2	アグリマイスター顕彰制度は、農業の知識や技術についての成果を認めることを趣旨としています。したがって同様の内容のものについては、得点の高いもの若しくは取得の新しいものを認定しています。今回の質問では、二つの場合が考えられます。 例1) 2年生の時に分野「園芸」で優秀賞を受賞し3年生でも分野「園芸」で優秀賞を受賞した場合は、同一の内容ということで新しい3年生で受賞した優秀賞のみを認定します。なお、2年生の時に分野「園芸」で最優秀賞を受賞し3年生では分野「園芸」優秀賞を受賞した場合には、2年生で受賞した最優秀賞のみを認定します。 例2) 2年生の時に分野「農業」で優秀賞を受賞し3年生では分野「園芸」で優秀賞を受賞した場合には、内容が異なりますので両方の優秀賞を認定します。 ※現在「様式1」に同じコードを入力することはできないようにしてあります。例2)の場合の入力方法については全国農業高等学校長協会事務局に直接電話で問い合わせてください。 電話：03-5357-1666
Q 3	区分B1504の日本ホルスタイン登録協会乳牛体型審査と区分B1505の乳牛共進会（県大会）の両方を同時に認定してもらえますか。
A 3	B1504とB1505は認定の方法や基準は多少の違いがあるとは思いますが、生徒の学習活動としては乳牛の飼育をとおして酪農における適切な乳牛の管理等を学びその成果を評価しているものと考えます。したがって、学習の内容としては同一のものと判断し、同時に認定するのではなく、得点の高いものもしくは、受賞した時期の新しいもののどちらか一つを認定します。
Q 4	平成29年度前期の区分表で平成28年度と変わったところがありますか。
A 4	下記の①と②の変更を行いました。 ①検定受験者数と合格者数の割合を勘案して区分A2501生物技能分類検定のランクを下記の通りとしました。 2級合格：Dランク→Cランク 3級合格：Eランク→Dランク 4級合格：Fランク→Eランク ②区分B2411情報処理技能検定試験（表計算）に準1級と準2級が新設されたことを受けて下記の通りとしました。 準1級合格：Cランク 準2級合格：Eランク
Q 5	NAMEのローマ字入力はどうやって入力したらいいですか？
A 5	全角大文字で入力してください。ひらがなで入力後、F9キーを2回押してローマ字に変換することも出来ます。
Q 6	様式1を前期の間に準備して後期の申請の時に使用する事はできますか？
A 6	大変申し訳ございませんが、前期、後期と様式1が変更になっておりますので、必ず最新の様式をご利用ください。申請用の様式1は、その都度HPに掲載いたします。ご協力をお願い致します。
Q 7	S～Fのランクについては、ランクごとの「数」を集計するようになっていますが、C区分のS～Fランクは様式4の取組状況表に反映しなければならないのでしょうか？様式1の申請書にはC区分を書くところがありません。
A 7	C区分はアグリマイスター顕彰制度の認定において認められている資格ではないため、申請できません。よって様式4取組状況表にも入力の必要はありません。
Q 8	区分表コード1101～1104の県最優秀は、北海道の南北海道最優秀に該当しますか？
A 8	北海道は大会として北・東・南の3県として認められていれば、それぞれ最優秀に該当します。
Q 9	A区分コード1101～1104までの、Fランク1点の校内参加の証書や証明になるものはどのようなものでしょうか？
A 9	各学校で生徒が参加したと確認できるものであれば、特に様式は問いません。名簿等でも構いません。
Q 10	2月に審査される生徒特別表彰ですが、第2条生徒特別表彰の規定に申請によって校長が推薦することになっていますが、申請の様式はありますか？
A 10	大変申し訳ございません。生徒特別表彰はP.32委員会によって各学校より申請された様式1の中から判断し生徒特別表彰を決定致します。詳しくは実施要項をご参照ください。

Q 1 1	A 区分「農業意見発表会」について、2年次 区分 食料・生産で優秀賞、3年次 区分 文化・生活で県最優秀賞を受賞した場合、区分が異なるので両方申請できないのか？
A 1 1	「農業意見発表会」として同一資格であるため、上位の県最優秀賞しか申請できません。
Q 1 2	取組状況表（様式4）は無くしてほしい。生徒個人の申請には関係ないもので、これの調査に大変多くの時間が割かれてしまう。
A 1 2	取組状況表（様式4）は特別表彰規定における学校表彰の選考に使用するものであり、提出は任意になります。
Q 1 3	将来的に、各府県理事のまとめた申請でなく、各校単位でネットで入力する形になりますか？
A 1 3	当面は現在のような申請方法となりますが、申請人数が増えてきたら検討していきたいと考えております。
Q 1 4	FFJ検定の上級位の認証が、アグリマイスターの申込に間に合いませんが他県はどのようにしているのでしょうか。
A 1 4	FFJ検定の認定は各学校農業クラブ都道府県連盟で行っているため、認定時期や認定方法について日本学校農業クラブ連盟でデータを持っていません。 ただ、特級検定に申請をいただいている県連では7月の中旬から下旬に認定しているところが、多いようです。
Q 1 5	農業鑑定競技の評価が全国大会のみしかないのはなぜか？他の競技は、校内大会参加から県連盟での入賞も評価している。是非、プロジェクト等に準じてもらいたい。
A 1 5	日本学校農業クラブ全国大会に、農業鑑定競技は単位クラブの代表（コースを設けている学校はその代表を含めて）が直接参加できるからです。 なお、プロジェクト発表会と意見発表会はブロック代表、平板測量競技会は県連代表であるため、代表になるまでの選考が全国的に行われていると判断して得点化しています。
Q 1 6	北海道は、プロジェクト発表大会の他、農業クラブ発表という部門を設けている。プロジェクト発表と同様これらの頑張りも評価してもらえないか。
A 1 6	アグリマイスター顕彰制度は全国規模の顕彰制度であるため、A区分、B区分については全国の生徒が取得または参加できるものを基準としています。 地域性の高いものはC区分としてFFJ検定で評価していただくようにしました。申し訳ありませんが、今回お問い合わせのあった、農業クラブ発表を区分表に掲載することはできかねます。ご理解ください。
Q 1 7	プロジェクト発表の評価ですが、加点に関しては大会に参加したもののみの評価なのか。入賞した分会メンバーであったものは評価されないのか。
A 1 7	プロジェクト発表の評価ですが、加点に関しては大会に参加登録した生徒で（現在は最大10名）実際に全国大会やブロック大会などの発表に係った生徒（補助者を含む）を対象としています。
Q 1 8	「農業プロジェクト発表会」の配点について、県最優秀（7点）、校内最優秀（4点）と明記されていますが、県優秀の配点はないのか？
A 1 8	県内での質問にご回答いただいたとおり、プロジェクト発表会について「県優秀」をランクとして設けていません。したがって、ランクがない場合は、1ランク下の「校内最優秀」4点を申請していただくこととなります。 他県からもプロジェクト発表に限らず「ランクが無い場合はどうするのか」という質問はあります。質問についてはQ&Aにあるとおり、1ランク下の申請をお願いしています。 アグリマイスター顕彰制度におけるランクについてはS、A、B、C、D、E、Fの7段階としています。これは、先行実施している工業のジュニアマイスターと重なる資格もあるため同様にしてからです。この7段階の中ですべての資格や受賞内容を網羅することはできません。 プロジェクト発表会と意見発表会にエントリーした生徒が全国大会に出場するまでの選考の過程を考えた場合、研究班等またはクラスの代表「F 校内参加」→学校代表「D 校内最優秀」→県代表「C 県最優秀」→ブロック代表「B ブロック最優秀」→全国大会が最低限必要な段階になります。全国大会では「最優秀賞」と「優秀賞」の認定をしていますので、「S」と「A」は必要です。残りは、「E」のランクですが、少しでも多くの生徒にエントリーしてもらえるように「E」を「校内優秀」としてポイント化しました。今後、「県優秀」が必要であるという声が多く寄せられるようでしたら、検討させていただきたいと思いますが、前記のとおりランクを増やすことはできませんので、「校内参加」か「校内優秀」を削除し「県優秀」を入れることになると思います。ご理解ください。
Q 1 9	チーム競技については、どのように申請したらいいですか？
A 1 9	参加者（参加登録した補欠を含む）全員が各自申請できます。
Q 2 0	様式1の申請年月日が入力できません。
A 2 0	申請年月日は、未来の日には入力できません。和暦または西暦で年・月・日を入力してください。（例 平成〇年〇月〇日または、20（P・33）（半角））をお願いします。）

Q 2 1	様式1のコードが入力できません。
A 2 1	区分Aのコード欄には区分表の区分Aのコードしか入力できません。区分Bも同様です。区分とコードが一致しているか確認してください。
Q 2 2	「級・合格・賞」を選択したのにランクや得点が表示されません。
A 2 2	「コード」と「取得年月日」を入力した後に「級・合格・賞」の選択をしてください。「コード」と「級・合格・賞」を入力しただけでは、ランク及び得点は表示されません。
Q 2 3	「取得年月日」が入力できません。
A 2 3	「取得年月日」は、「申請月日」及び「生年月日」が入力されていないと入力できません。また、高校入学前の年月日も入力できません。和暦または西暦で年・月・日を入力してください。(例 平成〇年〇月〇日または、20〇〇/〇/〇(半角)で入力をお願いします。)
Q 2 4	「級・合格・賞」を選択すると「ランク」と「得点」に#N/Aと表示されます。
A 2 4	「ランク」及び「得点」は区分表にあるコードに示された級・合格・賞が選択されたときに正しく表示されます。自分の取得しているものが区分表にない場合には、区分表にあるもの(下位の資格等)を選択してください。(例 1103平板測量競技会で「県優秀」を取得している場合は、「校内最優秀」または「校内優秀」を選択してください。)
Q 2 5	区分Bにコード9810、9811、9812が入力できません。
A 2 5	9810ビジネス文書実務検定(ビジネス文書部門)、9811ビジネス文書実務検定(速度部門・日本語問題)、9812ビジネス文書実務検定(速度部門・英語問題)は9803ビジネス文書実務検定試験の部門問題のため、9803をコードとして入力後、「級・合格・賞」を選択するときに総合、文書部門、速度部門、の該当する級を選択してください。
Q 2 6	得点対象となる資格等については、申請時点で取得されている必要がありますか?
A 2 6	申請時点で、合格証や認定証の原本が生徒の手元に届いていることが必要です。申請には、学校に合格証等の写しを提出することになっています。取得見込み等では、申請できません。
Q 2 7	高校へ入学する前に取得した資格等は、アグリマイスター顕彰に申請できるか?
A 2 7	高等学校に入学する前の取得は対象としません。入学してから取得した資格は1年次の時からのものを合計して申請できます。高校在学中に取得した資格について申請が可能です。
Q 2 8	申請したが、認定されなかった場合、申請料金400円は返金されますか?
A 2 8	申請料400円は、申請後認定されなくても戻すことはできません。申請時にミスの無いようにお願いします。
Q 2 9	平成26年度の2年次で測量士補を取得、平成27年度の3年次で測量士を取得した場合の得点はどのようなになりますか。
A 2 9	上位の方が得点される為、区分A 6101 測量士・測量士補 「測量士」A(20点)となります。
Q 3 0	A区分コード1101~1104までの、Fランク1点の校内参加の証書や証明になるものはどのようなのでしょうか?
A 3 0	各学校で生徒が参加したと確認できるものであれば特に様式は問いません。名簿等でも構いません。
Q 3 1	農業クラブ初級検定で5点、中級検定で10点でしょうか?上級検定、特級検定は何点になりますか?重複なしでしょうか?
A 3 1	例として1年の時に初級を取得して、2年で中級を取得した生徒は、申請時には、中級の10点分を申請することになります。上位の資格を取得した時には、下位の資格の得点は加算しません。なお、前期の時に初級で申請した後に、中級を取得した生徒については、後期は、初級を破棄して中級で新たに申請することになります。

Q 3 2	危険物取扱者試験の乙種については、1類～6類全類合格だと、7点×6＝42点になるでしょうか？
A 3 2	今回の申請では、乙1類から6類まで、すべて取得すると甲種と同等となることから甲種の得点（20点）を付与するように考えています。乙1類と4類を取得していても7点のみの加点とする予定です。よろしくお願ひします。危険物については検定の難易度と得点が比例していない問題は承知していますが、生徒の取り組みを評価しつつ他の検定との得点の整合性を考えると現在の得点でお願いしたいと考えています。
Q 3 3	コード9803 ビジネス文書実務検定試験 について、2級は速度部門のみ合格しました。記入の仕方を教えてください。
A 3 3	「総合」としての取得は「3級」とみなされます。よって「総合3級2級部門」となりD(4点)が得点されます。部門のみ合格の場合、総合としての取得は1級位下の級とみなします。
Q 3 4	2年次で平板測量競技会校内最優秀となり、3年次にも校内最優秀となった場合、記入の仕方はどのようになりますか。
A 3 4	同一資格の同一位取得の場合、取得年月日の新しい方のみ記入してください。
Q 3 5	2年次で家畜審査競技会校内最優秀となり、3年次は校内優秀となった場合の記入の仕方はどのようになりますか。
A 3 5	同一資格で取得位が違う場合は、上位の方を記入してください。よって、この場合は2年次の校内最優秀を記入します。
Q 3 6	コード9402「実用英語技能検定」2級とコード9403「英語検定試験」1級の両方を記入することはできますか？
A 3 6	同一分野の資格は、得点の高い方のみ記入することができます。
Q 3 7	申請期間の6月20日～は、生徒の手続き開始日と解釈するのでしょうか？（生徒が記入する様式1の申請年月日は、前期申請期間となっている6月20日（月）以降の日付になりますか？）様式1には、申請書作成日以降の日付が入力できません。
A 3 7	生徒の手続き開始はHPに様式1がUPされた日より申請書を作成することが可能です。よって日付は申請期間より前でも構いません。ただし、作成日より後に取得した資格は申請出来ませんので、お気を付けください。申請期間は各府県でとりまとめていただく際の目安となり、事務局への申請期間内に申請をしてください。平成28年度より理事校（担当校）への提出期限を改めて設けております。
Q 3 8	資格証書のコピーを提出後の写真や生年月日などの個人情報はどのように取り扱われますか？
A 3 8	資格証書のコピーは申請する生徒の所属学校保管となりますので、各学校で厳重に保管ください。また、申請書に掲載されている個人情報につきましては、実施要項第12条に明記されている通り厳格に管理いたします。
Q 3 9	区分がAとBに分かれているのはなぜですか。
A 3 9	アグリマイスターの制度設計をする際に、農業の学力や技術を評価するものであるから、その他の検定や競技会は評価しないようにしたほうがよいというご意見がありました。しかし、農業の基礎として英語や数学が必要ですし、農業情報処理も標準科目としてある中で、情報処理等の検定も評価する必要があると考えました。しかし、英検や情報処理等の得点だけでアグリマイスターを授与するのは本末転倒になるため、農業関連の検定の得点（区分A）を必要となるように制度設計をしたものです。なお、工業のジュニアマイスターのように英検や漢検等の評価点を低くすることも検討しましたが、社会的に認知がされている、検定の難易度と齟齬がでるのはアグリマイスターの信頼性を欠く原因になると考え区分Aと区分Bを作りました。
Q 4 0	申請について質問したいことがあります。生徒から直接問い合わせすることはできますか？
A 4 0	できません。お手数ですが、担当の先生を通して各学校で取りまとめ、HPにございますお問い合わせフォームよりお問い合わせください。原則、校長先生を通してのお問い合わせとしておりますが、質問内容によってはご担当の先生から直接でも構いません。
Q 4 1	前期に申請しシルバーを認定された生徒が、後期にプラチナで再申請をするが、その際は資格の裏付け資料等は前期申請した資格についても再提出する必要がありますか？
A 4 1	一度申請した資格については、各学校で保管している裏付け資料で取得済みを確認してください。よって、再度申請する際には新たにP.35 資格の裏付け資料のコピーのみ提出してください。